

命を救う救急講習

光井地区男性料理教室『しゃもじの会』



晩学の愉しき窓辺小鳥来る



光井地区の男性で、色々なスポーツをしたり、料理を作って楽しく過ごします。

今回は『命を救う救急講習会』。光地区消防組合の指導で心臓マッサージやAEDの使い方を体験しました。また、さつま芋の豚汁を作り、アルファ米（非常食）の試食も。あなたも参加してみませんか？

コミュニティ iii みつい

2021 10 No.374
令和3年

TEL.0833-72-1446 FAX.72-3578

マークの意匠
「みんなで手をつなぎ協力し合う」イメージの「M」



あいさつ交通安全

光署・学校・地域が協力して
ゾーン30立哨キャンペーン

みついの日・あいさつ運動に
合わせて交通安全指導——秋の
交通安全県民運動初日の9月21
日、光井コミュニティセンター
北側の横断歩道で、光警察署、
光高校、聖光高校、光井中、コ
ミュニティ協議会などが協力し
て、『ゾーン30立哨キャンペー
ン』を実施しました。

実施前には、コミュニティセ

ンター駐車場に参加者が集まり、
光井小児童が宣誓して実際に横
断の手順を練習。横断歩道と周
辺に立哨して、通学する児童・
生徒にあいさつと、交通安全へ
の意識づけを呼びかけました。
普段とは違う大勢のお出迎え
に、児童たちはちよっと戸惑い
ながらも、元氣よく手を挙げて
横断していました。

つぶやき

大阪で起きた、児童を熱湯で虐待させた事件は目を覆うような痛ましいニュースでした。全国でも児童相談所に寄せられる相談は年々増え続け、令和2年には20万件に達します。山口県内は729件と少ないようですが氷山の一角に過ぎません。虐待の中でも身体的虐待・心理的虐待・性的虐待・ネグレストなど形態が色々あります。隣近所でお互いに気づいて発信して行きましょう。自治会長や民生児童委員・主任児童委員を巻き込んでネットワークを作りましょう。そして行政に繋げていけば大事にならずに済むことだってあります。一人ひとりの気づきが一番大事だと思います。
(秀)

芝桜、一緒に植えましょう

光井川の川土手（コミュニティセンター前）で芝桜の定植作業を行います。ご協力いただける方を募集しています。300株を新たに定植します。

11月6日（土）
9:00～11:00
（少雨決行）

